



地方創生とインバウンド消費 ～日本人 5 分の 1 の年間消費パワー～

2024年11月29日 第1回新しい地方経済・生活環境創生会議



地方創生とインバウンド消費の関係

2016年3月 安倍内閣は「明日の日本を支える観光ビジョン」を策定

[観光庁ホーム](#) > [報道・会見](#) > [トピックス](#) > [2016年](#) > 「明日の日本を支える観光ビジョン」を策定しました！

「明日の日本を支える観光ビジョン」を策定しました！

 印刷用ページ

最終更新日：2016年3月30日

政府は、『観光先進国』への新たな国づくりに向けて、平成28年3月30日、『明日の日本を支える観光ビジョン構想会議』（議長：内閣総理大臣）において、新たな観光ビジョンを策定しました。『世界が訪れたくなる日本』を目指し、観光ビジョンの施策の実行に、政府一丸、官民一体となって取り組んでいます。

2030年に「インバウンド旅行者6000万人、15兆円」

新たな目標値について

安倍内閣3年間の成果

戦略的なビザ緩和、免税制度の拡充、出入国管理体制の充実、航空ネットワーク拡大など、**大胆な「改革」**を断行。

	(2012年)	(2015年)
・ <u>訪日外国人旅行者数</u> は、 <u>2倍増</u> の <u>約2000万人</u> に	836万人	⇒ 1974万人
・ <u>訪日外国人旅行消費額</u> は、 <u>3倍増</u> の <u>約3.5兆円</u> に	1兆846億円	⇒ 3兆4771億円

新たな目標への挑戦！

訪日外国人旅行者数	2020年： <u>4,000万人</u> (2015年の約2倍)	2030年： <u>6,000万人</u> (2015年の約3倍)
訪日外国人旅行消費額	2020年： <u>8兆円</u> (2015年の2倍超)	2030年： <u>15兆円</u> (2015年の4倍超)
地方部での外国人延べ宿泊者数	2020年： <u>7,000万人泊</u> (2015年の3倍弱)	2030年： <u>1億3,000万人泊</u> (2015年の5倍超)
外国人リピーター数	2020年： <u>2,400万人</u> (2015年の約2倍)	2030年： <u>3,600万人</u> (2015年の約3倍)
日本人国内旅行消費額	2020年： <u>21兆円</u> (最近5年間の平均から約5%増)	2030年： <u>22兆円</u> 3 (最近5年間の平均から約10%増)



2030年、人数は2倍弱、消費額は3倍強が国策としての目標

インバウンド市場規模の予測

3,188万人



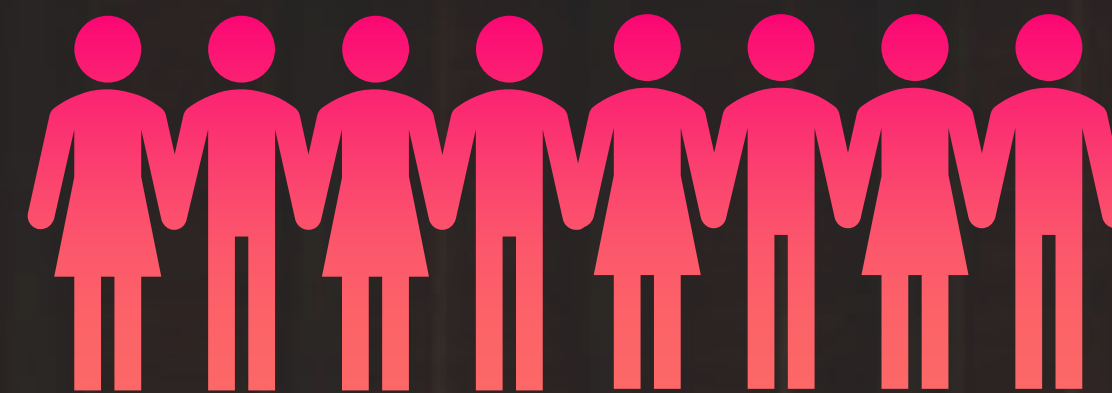
(消費額：4.8兆円)

2019年

2020-22年

コロナ禍

6,000万人



(消費額：15兆円)

2030年

将来

単価アップ！

もし、2030年 6000万人15兆円が達成されれば
約5人の旅行者で1人の日本定住人口の年間消費をまかなうことが可能

日本人
(日本定住者)

訪日外国人旅行者



=



130万円／1年間

25万円/一人当たりの消費額

なぜインバウンド観光市場は見えにくいのか？

GDPに現れにくいから

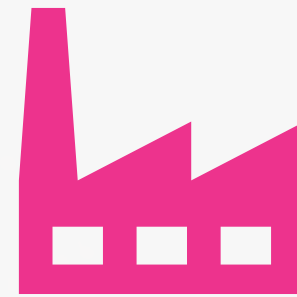
実は観光消費はGDP（国内総生産）に現れません

観光客がパン屋で300円のパンを買って食べてもGDPには
観光という文字はない



小麦を生産した農家
が生み出した
付加価値 100円

農業



農家から小麦を買って
製粉した製粉会社の
付加価値 100円

製造業

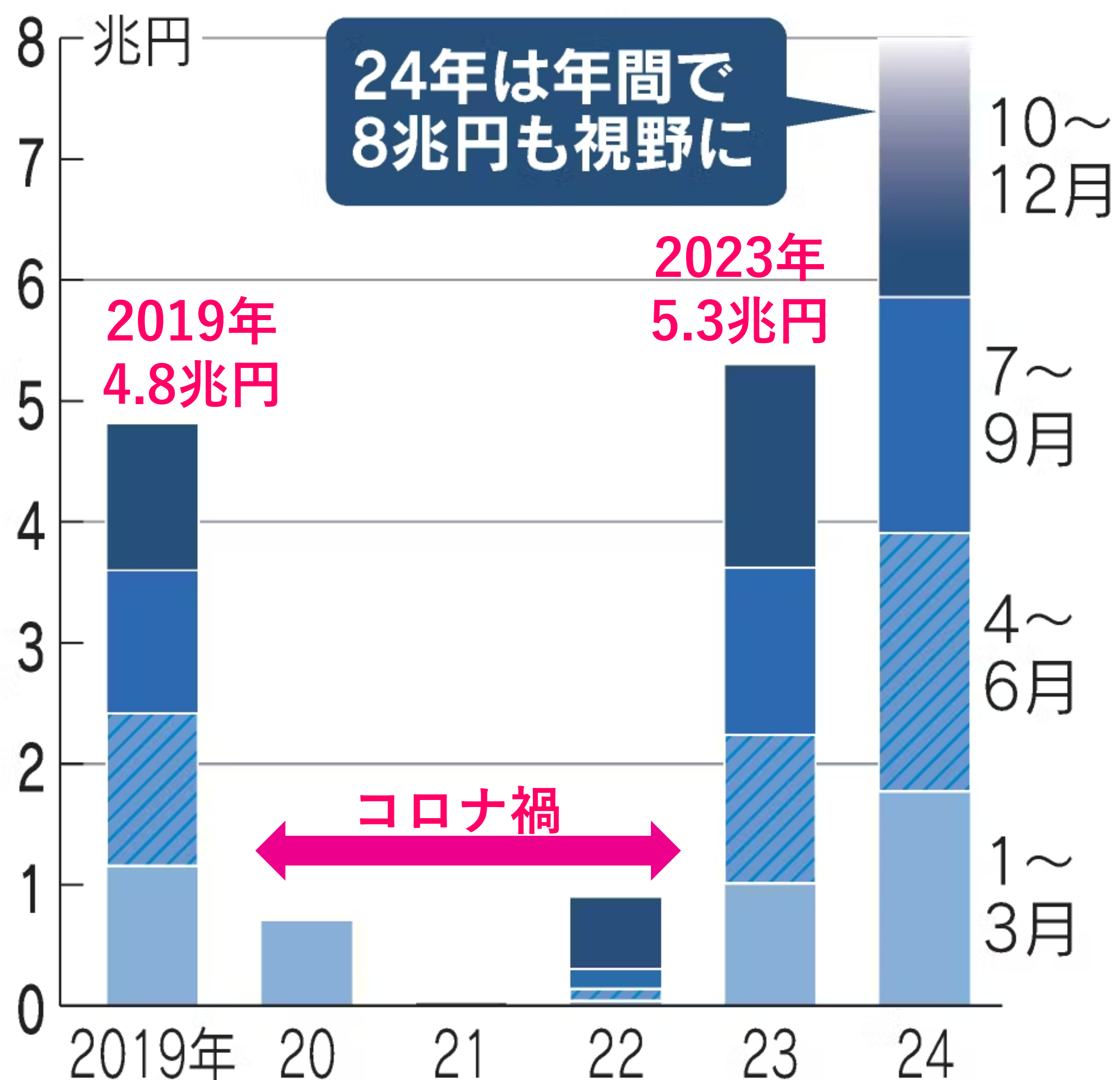


製粉会社の小麦粉で
パンを焼いたパン屋の
付加価値 100円

小売業

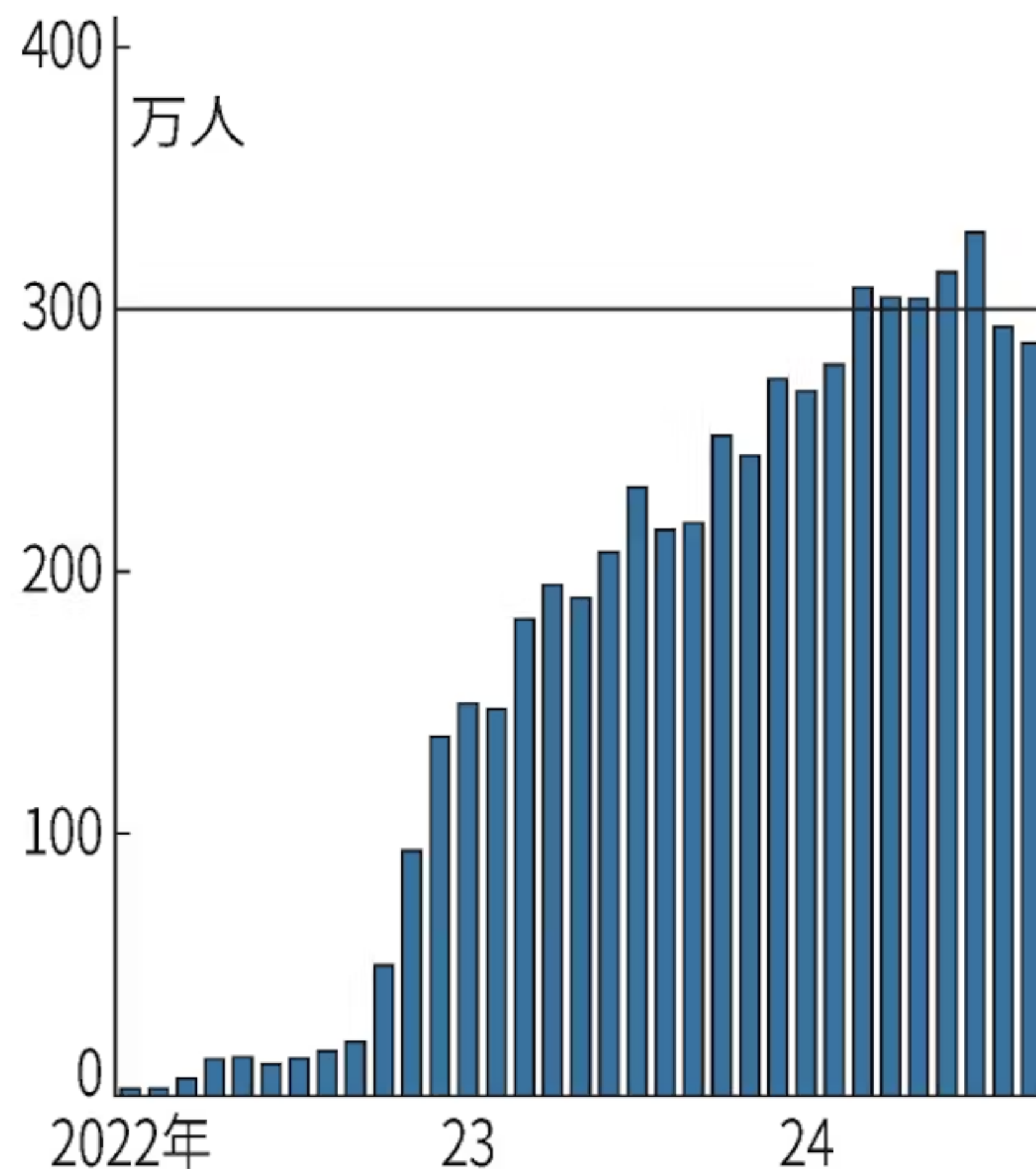
2024年インバウンド消費は、7兆円～8兆円になる見込み

訪日客消費は早くも前年超え



(注) 出所は観光庁、新型コロナウイルス禍の一部期間は中止か試算値

訪日客は月300万人前後に



(出所) 日本政府観光局

「旅する人」と「迎える人」それぞれに寄り添うWAmazingの3事業



OTA事業

インバウンド向けオンライン旅行予約プラットフォームをWEB、APP、WeChatにて運営。インバウンドの5大消費（宿泊・観光体験・買い物・交通・飲食）それぞれにサービスを展開します。



地域観光DX事業

自治体、観光協会、DMOに向けたインバウンドに特化した観光コンサルティング事業を展開しています。調査、商品開発、販売整備、情報発信などをワンストップで提供します。

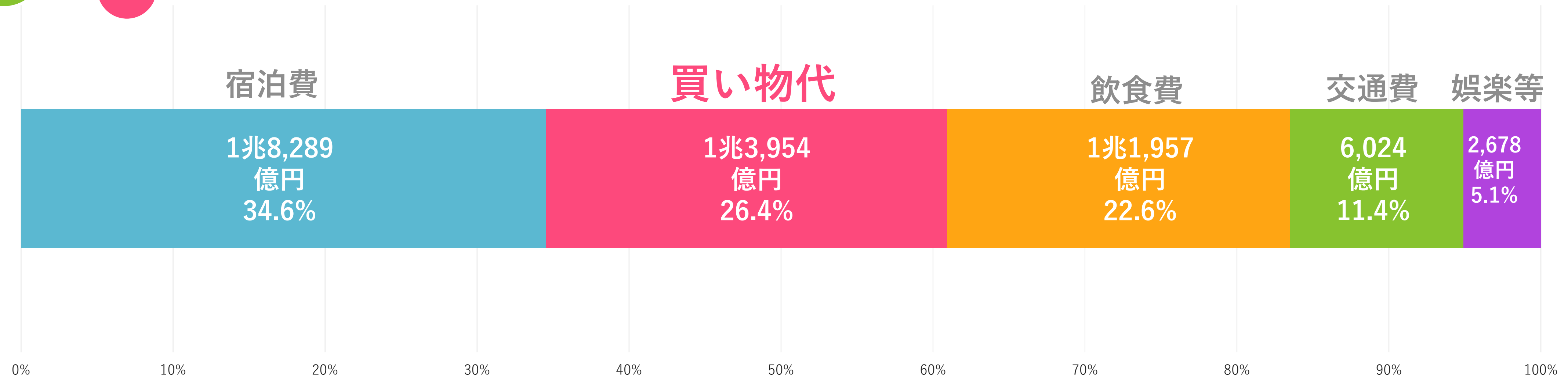


訪日マーケティングパートナー事業

国内企業向けにインバウンドの送客支援やコンサルティング事業を展開しています。自社OTAの予約データや会員基盤を活用したインバウンドマーケティング支援を行います。

訪日外国人旅行消費額の品目別構成比

出展：2023年 訪日外国人の消費動向調査



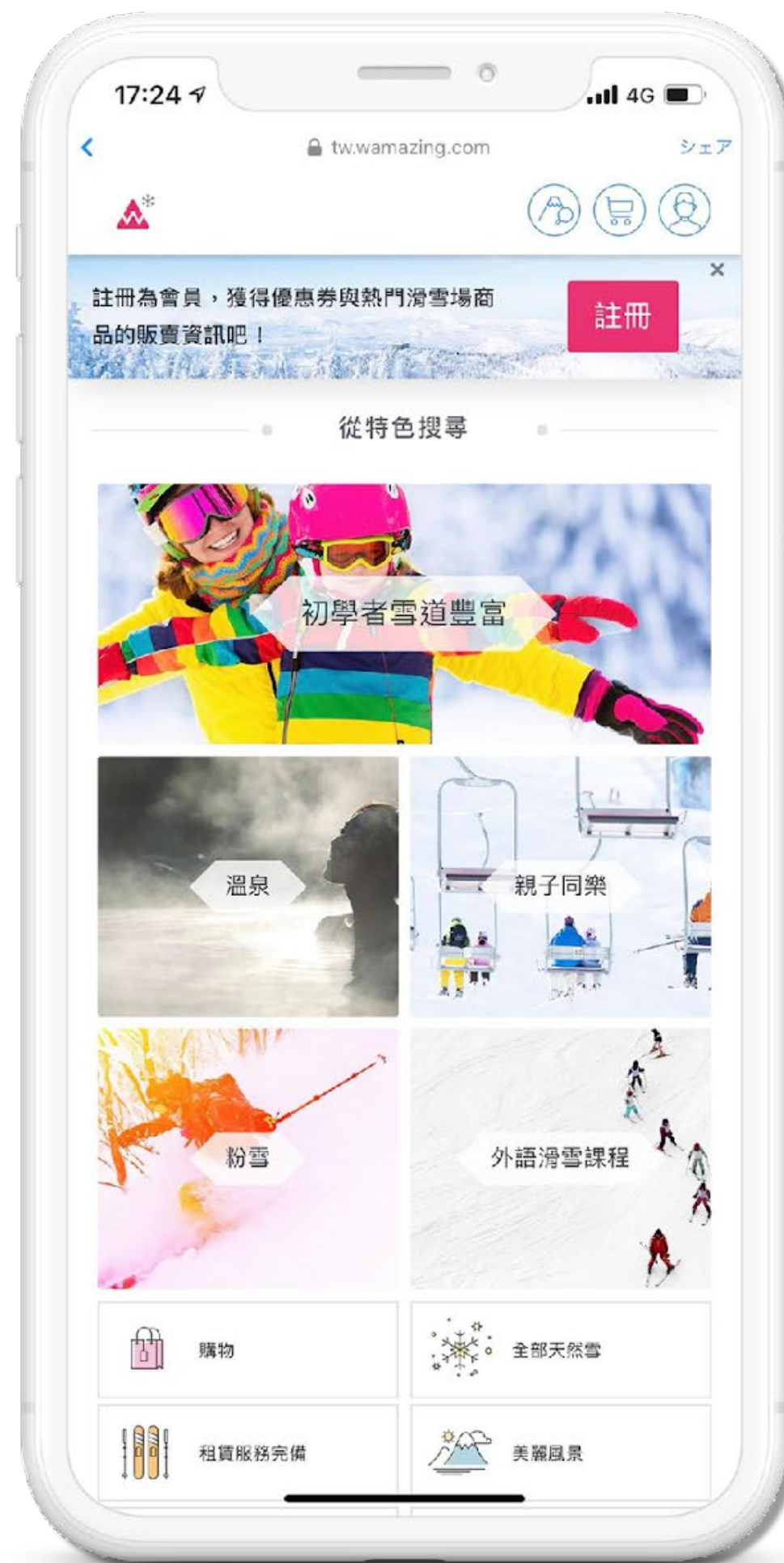
2023年訪日外国人の旅行消費額は**5兆2,923億円**（2019年比9.9%増）

その中で2番目にシェアが大きい消費は**買い物代**で全体の約**26%**、消費額は**1兆3,954億円**

買い物の利便性を高めることで、娯楽サービス（観光）に費やす時間を創出し、観光消費額を拡大する必要がある。

訪日に特化した**手の中の旅行エージェント**

WAmazingでは、旅行消費に占めるTOP5コンテンツをサービスとして提供



日本発・インバウンド特化のワンストップ訪日旅行プラットフォーム（OTA事業）

OTA=Online Travel Agent

主に中華圏（台湾・香港・中国本土）のリピーターを対象に、旅マエからリーチ可能なワンストップ訪日旅行プラットフォーム（経済圏）を構築。
旅行予約は訪日客向けにデジタル化（EC化）が遅れているスキー場や温泉宿など地方コンテンツに強く、買物は免税販売をDX化した日本初の
ビジネスモデルが強み

【旅マエリーチが強み】

①自社メディアによる集客

主に台湾/香港向けに人気の観光地やスキー・温泉宿・体験・交通・グルメなどのオリジナル記事数2,500本、
月間PV数200万以上の自社メディアを運営
<https://tw.wamazing.com/media/>

②無料SIMカード提供による旅程の把握

日本入国空港等25箇所専用受取機による無料SIMカード提供
旅マエにアプリDL（会員化）、旅ナカの通信環境をサポート
2023年12月時点で会員数55万人強

【日本初のビジネスモデル・ 全国の空港でロッカーで受取りが強み】 免税EC予約・決済

Tax-Freeとなる人気化粧品、お菓子等10,000商品を取り揃え
オンラインで免税価格で購入予約。購入予約商品は、入国・
出国時に羽田、関空、新千歳など全国11箇所の空港、空港周
辺施設に設置した免税販売機能付き自販機（無人の専用ロッ
カー）で免税手続き・決済し、受取りが可能。
<https://www.wamazing.com/kaimono/>



【観光・旅行関連サービス】

温泉宿・ホテル予約・決済

全国の人気温泉エリアを中心に3,000宿以上を掲載
温泉宿は①夕食プラン選択、②最寄り駅送迎手配、
③貸切入浴手配で海外OTAにはない安心・便利さを提供
<https://www.wamazing.com/yado/onsen>

スノー・体験アクティビティ予約・決済

スキー場は全国270施設と直契約、1,800商品以上販売
<https://www.wamazing.com/snow/>

各地域ならではの体験アクティビティを販売、
各地域のツアー商品も展開予定。
<https://www.wamazing.com/activity>

交通パス予約・決済

JR東日本やJR西日本等鉄道会社やバス会社が販売する
インバウンド向け交通パスを取り揃え1週間程度の
旅行期間中に地方を訪問するユーザーが主に利用
<https://www.wamazing.com/ticket>

オンライン保険

訪日外国人専用の旅行保険を提供
人数や滞在日数に合わせて柔軟に対応
<https://tw.wamazing.com/insurance>

多国籍なカスタマーサポート

旅マエ、旅ナカ、旅アトまで中国語（繁体字・簡体字）と英語でのオンラインサポートをネイティブ人材が365日実施。クレーム対応、ニーズの把握、改善提案までワンストップで実施



Copyright © WAmazing Inc. All Rights Reserved.